

## 令和6年度事業計画

我が国では、少子高齢化による労働力不足が深刻化しており、若年労働者の確保が企業では激しさを増しております。一方で、健康で働く意欲を持った高齢者は増加しております。特に地方では人口減少と少子高齢化が顕著なことから、私たち高齢者の労働力に期待が寄せられています。そのため福祉の受け手から社会の担い手になり地域社会で必要とされる活動を行って参ります。

当センターの会員年齢別構成を15年前と比較してみると、それまで60歳台の会員が約50%を占めておりましたが現在は23%にまで減っております。一方75歳以上では21%だったものが現在は41%と倍増しており当センターもご多分に漏れず高齢化していることが分かります。会員の高齢層へのシフトは、今後さらに加速していくことが見込まれることから、「高齢化と向き合う就業」を積極的に受け入れていく必要があります。

そのために、昨年から進めている①会員自身の健康管理、②年齢に配慮した安全就業、③ワークシェアリングに重点をおいた活動を引き続き推進します。

また、令和6年度を初年度とする第4次中期計画を策定し、その取り組みがスタートする年でもあります。

自身の体力低下による転倒や県内で多発している死亡重篤事故、高額賠償事故を未然に防ぎ、安全安心なセカンドライフを過ごすことができるよう、次の事項を推進します。

## I 基本方針

- 1 会員の拡大
- 2 就業機会の確保・拡大
- 3 安全・適正就業の推進
- 4 広報・周知活動の強化
- 5 会員組織活性化の推進
- 6 社会貢献活動の推進
- 7 健全な財政運営の推進

## II 事業目標

- |        |           |
|--------|-----------|
| 1 会員数  | 290人      |
| 2 契約金額 | 1億5,200万円 |

## III 事業実施計画

### 1 会員の拡大

- (1) 月2回の定例説明会及び地域ごとの入会説明会の開催
- (2) 団塊世代、女性会員の入会促進を図るため会員及び役職員が一体となった口コミ運動等の実施
- (3) 市広報等への記事掲載
- (4) ハローワークとの連携を図った相談会の開催
- (5) シルバー取次制度の実施
- (6) 夫婦会員の会費減額

### 2 就業機会の確保・拡大

- (1) 発注者から信頼される仕事の実施
- (2) 継続発注者への役員等による訪問
- (3) 高齢者世帯への就業開拓（通常受注及び愛サポ）
- (4) 高齢者活躍人材確保育成事業等を利用した後継者育成・発掘
- (5) 連合会と連携を図った派遣就業先の開拓

- 3 安全・適正就業の推進
  - (1) 健康診断受診の奨励
  - (2) 「作業ガイドライン」による安全対策の実施
  - (3) 役職員による声掛け及び巡回指導
  - (4) 健康管理及び交通安全等の啓発活動の実施
  - (5) 車両の任意保険加入の確認
  
- 4 広報・周知活動の強化
  - (1) 会員と連携したリーフレット、会報の配布
  - (2) ホームページの内容更新及び活用推進
  - (3) ポスターや新規チラシの作成配布
  - (4) 市広報、公民館報による周知
  - (5) 取次制度による周知
  
- 5 会員組織活性化の推進
  - (1) 職群・就業先会員会議の開催
  - (2) 役職員の研修会等への積極的参加
  - (3) 互助会事業の推進及び財政支援
  
- 6 社会貢献活動の推進
  - (1) ボランティア活動の実施及びPR
  - (2) 有償ボランティア「愛サポ」の実施
  
- 7 財政基盤の強化
  - (1) 受注業務の積極的開拓
  - (2) 自主財源の確保に努めるとともに特定費用準備新制度の活用を図る
  - (3) 経費節減に努め、財源の有効活用を図る